

・2/27・28 教区ひのきしん例会
教務支庁にてひのきしんをさせて頂きま
ご協力お願いいたします

◆少年会…………… (㊟ 小田木智嗣委員)

・静岡教区「わかぎの集い」開催

令和4年3月13日(日) 9時30分 受付

現小6年生(現中3年生

友達誘ってみんなで楽しもう!

詳細はチラシ参照下さい

◆時報手配り…………… (㊟ 板山眞一委員)

・2月3月は3月16日号(3/11日着)以外

は手配りがございます。感染対策に気を

つけながらのひのきしん宜しくお願いいた

します

◆学生担当…………… (㊟ 水野慎治委員)



道につながる学生がおちばに心を寄せ、春の
学生おちばがえりを迎えられる喜びやおちば
がえりができる喜びを分かち合う。また、お
ちばからお聞かせいただくお話を心に治め、
日々の生活を送る上での指針とする。そして、
つながり合った仲間と喜び勇んで、共に次代
を担うようべくへと成人していくことを誓い
合う場とする。

・3/28 10時 本部中庭

春の学生おちばがえり開催予定

前日の13時からオンライン配信

「春祭り」(事前収録)

◇2月 定例支部活動

◆合唱団アヴァンティ練習日

とき 2月2日・16日

会場 鴨江アートセンター (206号)

◆あらみち会…………… (㊟ 委員)

日時 22日(火) 休会

再開の際は紙面にて連絡させていただきます。

◇定例委員会・例会

◆運営委員会…………… 会場未定

とき 3月2日(水) 9時30分

◆青年会献血…………… ミューズ

とき 2月18日(金) 10時 休会

◇3月 支部例会

とき 3月6日(日) 9時半

会場 都盛分教会

当番委員 森田康雄先生

◇各組活動

各組活動も状況により急遽変更になる場合があるかも

しれません。ご了承ください。

【1組】…………… 組長 鈴木 豊司(濱 東)

〈配本・集金〉 2月28日(月)

〈合同会議〉 3月6日(日) 14時00分 濱 東

〈ひのきしん〉 3月 日(日) 6時00分 休会

【2組】…………… 組長 板山 眞一(本濱松)

〈配本・集金〉 2月27日(日) 10時00分 本濱松

【3組】…………… 組長 長田 虎夫(濱 都)

〈会長会議〉 2月27日(日) 10時00分 濱 都

〈班長会議〉 月 日() 15時00分 休会

〈ひのきしん〉 月 日(日) 時 分 未定

曳馬南公園

【4組】…………… 組長 谷口 和幸(四日市浜)

〈合同会議〉 3月9日(水) 9時30分 四日市浜

【5組】…………… 組長 大石いね子(薫浜松)

〈配本・集金〉 2月28日(月) 9時30分 薫浜松

【6組】…………… 組長 宮本 善成(長 上)

〈合同会議〉 3月 日() 時 分 休会

【7組】…………… 組長 小楠 友一(静 濱)

〈配本・集金〉 3月9日(水) 10時00分 篠原

ふれあい

2022年
2月号
No.450
会
支
部
支
部
支
部

このよふのはじまりだし八月日なり
なにかいさいをみながをしるかけ

第八号―15

立教百八十五年

「全教一斉ひのきしんデー」に向けて(1)

昨年11月、御本部布教部長・
松村登美和先生より、本年4
月29日の「全教一斉ひのきし
んデー」に向けての取り組み
について、メッセージを頂き
ました。

これは、この約2年間、コ
ロナ禍によって、様々な活動
の中止を余儀なくされ、本来
の活動が出来なかったことも
踏まえ、現在の状況下で、今
春の「ひのきしんデー」へ向
けた動きを、支部活動として、
どう作っていくかについて、
全支部長にお話し下されたも
のですが、このメッセージを
お伝えしながら、共に考え実
動に繋げたいと思います。

まず、今回の立教185年「全教一
斉ひのきしんデー」のテーマは、
・「報恩感謝の心で一手一つにひ
のきしん」
〈家族ぐるみで参加しよう〉
また、スローガンは
・「全ようばくに案内を届けよう」
と打ち出されていますが、改めて
「全教一斉ひのきしんデー」の意
義を

・全教のよふばく・信者が同じ日
に一斉に実動することによって、
このお道を信仰するお互いが、改
めて、日々親神様の御守護に浴し
て生活させて頂いていることを確
認し合い、少しでもその御恩に報
いるために、親神様にお喜び頂け
る行いをしよう。

・親神様の御守護を信じる姿勢
と、それに報いる感謝の行いを、
日々の信仰姿勢として身につけ
ていくきっかけにしよう。
と説明をされています。
そして「ひのきしんデー」を
実施するに当たっての、支部活
動の役割は、会場の設定・準備、
そしてできるだけ多くの道の仲
間に「ひのきしんデー」に参加
して頂けるように、声かけをす
ることと願われています。

さらに、先生は「ひのきしん」
の意義についても触れられ、「全
教一斉ひのきしんデー」は、昭
和7年(立教95年)に、青年会
本部と婦人会本部の提唱で始ま
り、今年で(令和4年)で提唱
90周年を迎えること、またこの
「ひのきしんデー」の初めにあ
たり、

・してやっているといるという精神に
ならないように
・人の喜んで下さることをさせ
てもらおう

・社会に対し天理教を宣伝する
精神や行動は慎もう
といった通達が、各教区に届け
られたことを紹介され、私たち
は「ひのきしん」はなぜ「人
の喜んで下さることをさせて頂
く」のだろうか?と自問され、
「それは、親神様がお喜び下さ
るからではないか。親神様は、
人間が互い立て合いたすけ合
う陽気づくめの世界をお望みに
なっている。ひのきしんの精神
で、少しでも人に喜んで頂ける、
人に「たすかった」と思って頂
ける行いを我々が率先垂範する
ことは、必ず親神様にお喜び頂
けると思う。その行いが、私た
ちを日々御守護くださる親神様
への御礼の行いになるのだと思
う。」と、自身の考えを述べて
おられます。

(次号に続く)



伊藤 芳正 先生

おはなし

立教 182 年度 〈陽気ぐらし講座〉

「幸せってどこにあるの!？」 (10)

そう考えると、この国は世界一、健康長寿で、平均的に守られている。私たちの足元にある物は、世界一豊かですよ。しかし、その国に住んでる私たちの心には、世界で90番にしか、その恩恵、この水面下で手にしているものを愛でる心はないということなのです。私は、あまりにも重心を先に送り過ぎた心もたらしている一つの結果かな、と思えてならないのであります。

「今手にしている幸せを愛でる」ということが、こんなに温かい、豊かな生き様になるんだなということ、深く感動した実話をひとつ紹介します。千葉県にある養護施設のできごとです。

A子ちゃんという、16歳を迎えた女の子が、その養護施設で生活をしていました。所長さんが、その子の暮らしぶりを見て、作業もちゃんと出来るし、生活態度も立派だなということから、もうそろそろ、この施設を出て、社会に向かって自立させてやりたい、その段階にきていると判断をされ、ある日、A子ちゃんを所長室に招きました。「今からするテストに合格したら、明日からは、アパートに出ようA子ちゃん。社

会に向かって自立するんだよ」と、施されたのは、貨幣価値判断テスト。貨幣の価値が、どれくらい身についているかというところを調べるテストでした。全くシンプルなテストです。所長さんは、1円玉から1万円札までを、ランダムに机の上に並べられ、A子ちゃんにこう言いました。

「一番高価で値打ちのあるお金から、順番に所長さんに渡して下さい」

皆さんなら、なにを取られますか? 1万円玉でしょね、迷わず。しかし、A子ちゃんは迷ったんです。

「うーん、どれにしようかな」と、爪を噛みながらしばらく迷った挙げ句、なにかひらめたようにして、満面の笑みで、パツと取ったのは、10円玉だったんです。

その瞬間に所長さんは、こう仰言ったそうです。

「間違ってるよA子ちゃん。あんだ、なにやってるの。10円じゃないでしょ、置きなさい。間違ってる」

「もういつぱん言うよ。一番高価なお金だよ。一番、値打ちのあるお金から順番に渡しなさい」と、ちよつと強く言ったんだぞ

うです。

A子ちゃんは、その質問に対して、今度は間髪入れず、また10円玉を取ってしまった。その瞬間、当然のことですが、所長さんは「これだけ価値判断が身についたというじゃ、一人暮らしは無理だ」ということで、

「Aちゃん、残念だったな。またのチャンスにしような」と、作業に戻りました。

寂しそくに所長室を去って行く後姿を追われた所長さんの脳裏には、小学校1年生から約10年間、この施設で暮らししてきたA子ちゃんの、日々の暮らしぶりが、さつと蘇ってきました。

A子ちゃんは、たいへん数奇な運命のもとに生まれました。まず第一に、この子を産んだお母さんは、どんな事情があったのかは分かりませんが、乳飲み子のA子ちゃんを残して蒸発してしまいました。お父さんと二人だけの暮らしになりました。お父さんは、一所懸命、A子ちゃんを育てていかれましたが、1歳2歳3歳と、歳が重なるほど、お父さんの心には不安が拡がっていったんであります。

(続く)

支部だより

立教 185 年
R4.2
NO.557

◆表統領挨拶

・1月4日の年頭会議で、真柱様から教祖百四十年祭をつとめる旨を御発表頂きました。これまでの年祭もその時代その時代に必要なことをして下さいましたので、私たちは私達で今の時代に必要だとをすることを、それ以前の形が邪魔になるならば必要ない。教祖年祭の意義とそして活動というのは教祖百四十年祭の活動をするということですから、基本は、個々の教会がしっかり意識をもって動いていけるようにこれが目標だと思います。個々の教会がいかに動いていけるかこれを目指していかなければならないと思います。

◆本部・教区事項

- ・天理教体育後援会 令和4年度予算おぢば管内の体育系クラブに対して金銭的な支援をさせていただく会であります
- ・一教会五百円 西遠支部は支部費から捻出します。ご了承下さい。
- ・リーフレット配布方法の変更と活用
- ・宗教事情調査研究会よりカルト・マルチ

商法に関するリーフレットを例年配布しておりましたが、本年より天理教HPよりダウンロードして活用ください。

天理教信者のみなさんへ
カルト・マルチにNo

家族や友だちの、人身売買に注意!

1. 今までの人間関係をパワハラで切り捨てた
2. 親みがガラガラに変わり、天変地変を疑った
3. 家族と遠くを疎遠に感じた
4. 「家を売りたい」、「施設にホームレスをアゲしたい」
5. 家族に言い出し

OK 迷わず相談!

天理教中核事情調査研究会
TEL: 0743-63-1635
E-mail: car@tenryu.jp

その他相談窓口
東京都「聖蹟桜ヶ丘センター」
TEL: (03)5358-1111
千葉県「新大塚センター」
TEL: (043)226-7179
http://www.dpp.or.jp

◆支部事項

- ◆書籍担当……………(◎森田康雄委員)
- ◆4月号分より本の部数変更を受付いたしました。変更がある場合は組長さんまでご連絡下さい。3/2までに部数の変更連絡を各組長さんがまとめてお願いします。
- ◆社友会……………(◎山口正洋委員)
- ◆読書会会員大募集しております。月々1千円となっております。
- ◆布教部……………(◎鈴木通信委員)
- ◆2月3月のあらみち会は中止させていただきました。再開はふれあいの中で連絡させていただきます。
- ◆教務部……………(◎吉岡弘和委員)

- ・年末調整提出有難うございました。
- ・法人願書は新書式で提出をお願いします。今年秋には5年に一度の責任役員変更の年です。よろしく願いいたします。
- ◆ひのきしん部……………(◎木船嘉弘委員)

コロナウイルスの感染が収まらない状況ではつとめさせて頂きます。感染状況等判断は難しいところですが、状況により友愛のさとか教会周辺、自宅周辺等変更になる場合があります。本年は提唱90周年という節目の年でもあります。皆様方には大勢の方にお声がけをしていただき参加を促していただきます様お願いいたします。

*急な会場変更もごさいます。日が近づいてきましたら支部情報ねつと、各組長、にご確認ください。チラシは4月にお配りします。

- ◆広報庶務部……………(◎山口正洋委員)
- ◆ふれあい折り込み 3月は5組です。
- ◆婦人会……………(◎山口さとみ委員)
- ◆2月母親講座、女子青年共に休会です。
- ◆青年会・献血担当……………(◎山下洋平委員)
- ◆献血呼びかけ2月は中止とさせていただきます。
- ・4/29ひのきしんデーの際、献血バスは本年はありません。ご了承下さい。